



2021-2022  
国際ロータリーのテーマ

# 高萩ロータリークラブ

TAKAHAGI  
ROTARY CLUB  
WEEKLY

国際ロータリー第2820地区  
1970年10月30日設立

発行  
2021.10.20  
第52巻  
第11号  
通巻  
2432号

ロータリー月間

今月:

来月: 会員増強 月間

10月20日例会より

## ～ハイブリット例会～ 『企業紹介 (大平産業さん、結農実 Works さん)』

大平産業紹介動画より



大平産業は、家庭用 LP ガス、産業用酸素、窒素、アルゴン、炭酸ガス、水素、アセチレンガスの販売に携わっており、各部署の作業工程や、社員へのインタビューなど、社長である大平会員が動画により説明してくれました。

LP ガス充填作業の説明



オートガススタンドの紹介



LP ガスを  
充てんする  
スタンド



検針作業、ガス設備点検の紹介



ガス発電機紹介



太平産業ふれあいフェアの紹介

お客様に色々な体験を提供し、LP ガスの理解を深めてもらうイベント。企画から運営まで社員が参加し、毎年開催している。

日時	プログラム内容	担当	10月13日 出席報告		
			会員数	出席者	欠席者
10月20日	観月会(RI 情報)	親睦活動・家族委員会	32	16	14
10月27日	卓話 経済について	プログラム・雑誌委員会	出席率: 100%		
11月3日	茨城海岸美化プロジェクト (予備日 11/14)	会長・幹事/社会奉仕	前々週訂正: 100%		
11月10日	ロータリー財団卓話(ZOOM)	ロータリー財団委員会			

事務所: 〒318-0033 高萩市本町 2-65  
常陽銀行高萩支店内 TEL/FAX: 0293-24-0505

URL: <https://www.takahagirc.jp>

E-Mail: [takahagi-rotaryclub@h7.dion.ne.jp](mailto:takahagi-rotaryclub@h7.dion.ne.jp)

会長: 鈴木直登

幹事: 福田文乃

例会: 毎週水曜日 12:30~13:30

公共イメージ委員: 小森勇一 大河原浩 大高司郎

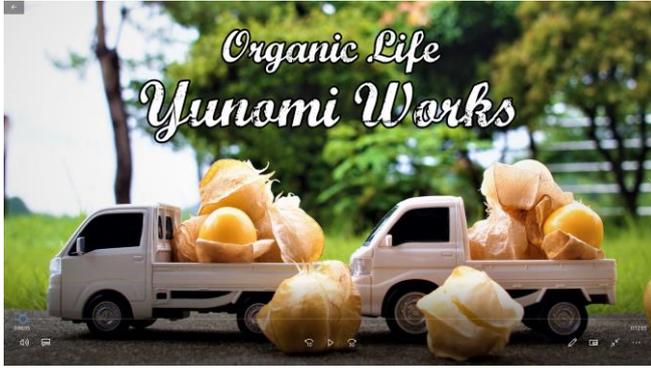
棚谷稔 田所和雄 石平光 今川隆 大平敏明 滝徳宗

四つのテスト

言行はこれに  
照らしてから

1. 真実かどうか 2. みんなに公平か 3. 好意と友情を深めるか 4. みんなのためになるかどうか

## 結農実 Works 紹介動画より



### 笹川さんご夫妻



福島県いわき市出身のお二人、お互いに10年ほどの社会人生活を経たのち、よりやりがいのある仕事を求め夫婦で退職、語学留学へと旅立つ。留学を通して多くの経験を積み日本帰国後、農業の道へ進む。



### 長野県で有機栽培による野菜の栽培を学ぶ

続いて、オーストラリアへ渡り日本米の栽培を学ぶ。地域の特性上、年4回の栽培を経験。1年間で4年分の経験が積めることは、とても良い機会になったとのこと。また100羽を超えるガチョウの群れやペリカンの群れに襲われる被害があるなど、日本ではあり得ない経験を経たことで、臨機応変の対応力が身についたとのこと



## オーストラリア留学をへて高萩ほおずき栽培へ



高萩ほおずきは、南米原産のほうずきで、現地ではインカベリーの名称で親しまれている。食用ほおずきの中でも粒が大きく、甘み・苦み・酸味が織りなす、複雑な味が特徴。ほうずきジャム・ほうずきバター・ほうずきプリン・ほうずきクッキーなどの加工品も原料にこだわり生産している。



その他、結農実 Works さんでは、年間50種類の有機野菜の無農薬栽培をされており、市内スーパー、ネット販売、レストランへの販売を行っている。今後は、自然が豊富な高萩の山間地域で、農業を通して自然界とつながり学んでいける様な場所を作っていきたいとのこと。



### 会長挨拶

今日は新聞から2つを提供します。どちらも国連が掲げるSDGsに関することです。東京・港区の小学校5年生の授業に大学の研究者が海洋プラスチックゴミについて説明をした記事。5年生の総合学習で環境について学習。コロナ過もあって調べ学習だけになりがちになる。「折角近くに大学があり、専門家がいるのだから子供たちに生きた知識に触れさせたい」と近隣の東京海洋大学に提案。授業では直径5m

m以下のマイクロプラスチックの実物を示しながら、生態系や人体に及ぼす影響、プラスチック製のレジ袋を使うと数百万円の罰金や禁固刑が科される国があることを紹介した。授業を企画した先生は「子供たちは授業後、地域の清掃活動に参加したり、ゴミをきちんと分別したりするようになった」と語った。茨城では水戸で10月6日に地球温暖化を防ぐ先進的なエコ活動を広めようと県環境管理協会主催の事例発表会が開催され131名が参加。この中で「茨城生物の会」会長が発見から50年たったヒヌマイトトンボの生息地の移り変わりについて報告。気候非常事態ネットワーク等の講演。カーボンニュートラル等について理解を深めた。この発表会は毎年開かれ今年で13回目。さて、私たちはいよいよ11月3日伊師浜海岸にて「海岸清掃事業」を実施します。皆さん万難を排し多くの会員・家族の出席を宜しくお願い致します。社会奉仕委員会小谷松委員長今一度皆さんに声かけお願い致します。

### 【3分スピーチ 江尻会員】

私は高萩 RC 在籍 23 年になりました。入会は 1998 年（平成 10 年）バブル崩壊後不況続きの影響で会員減少がみられ会員増強は急務となっていました。国際ロータリーは、2005 年に創立、100 周年を迎えるにあたり定款等の見直しが行われました。その一つがクラブ会員制度で、一業種一人は長年ロータリーの基本特色でしたが 2001 年その制約が緩和され、2019 年の大幅改定により、職業分類による入会制限は無くなり、完全に撤廃されました。次に、ロータリーの広報についてです。ロータリークラブは宣伝や広報を極力避けるべきであるとしていましたが、これは 1923 年の方針声明が「ロータリークラブが奉仕活動を選ぶ場合に宣伝を主たる目標としてはならない」という誤った意味に解釈されたことによるもので、実際には「ロータリーの影響を拡大する方法として、有効な事業については正しい広報が行われるべきである」と述べられました。今日では、積極的な広報活動はロータリーの成功に極めて重要であることが認められており、クラブの委員会名も広報から「公共イメージ委員会」と、強調されたように思います。ロータリーは「奉仕と親睦」新しいクラブの在り方に沿うように真剣に取り組む時だと感じています。

### 【メイクアップ】

- 10/3 第1回英語発表会収録  
小森勇一、大高司郎、今川隆、大平敏明
- 10/5 2021 韓国国際ロータリー会長会議  
大高司郎
- 10/5 第4回理事会  
小谷松政紀、大高司郎、石君平、  
田所和雄、鈴木直登、今川隆、大平敏明
- 10/6 パスト会長会議  
鈴木啓志、鈴木国男、江尻寛、沼田操、  
小森勇一、大高司郎、石君平、棚谷稔、  
田所和雄、石平光、鈴木直登、大河原浩
- 10/10 第2回第一分区会長幹事会  
鈴木直登
- 10/10 第2回英語発表会収録  
小森勇一、大河原浩、今川隆、大平敏明

### 【ニコニコ BOX】

- 大高司郎さん：次週例会プログラムを担当です。興味深い RI 情報を提供予定、よろしくお願い致します。
- 鈴木直登さん：二日続けての雨。また、収穫が後になる。新米食しましたか？やっぱり新米はおいしい。
- 小森勇一さん：急に寒くなって、秋になりました。
- 佐藤利雄さん：ストレス解消のために猪苗代町にキノコ買いに行ってきた。紅葉はまだ。
- 大平敏明さん：急に寒くなりました。
- 石君平さん：気温の変化が激しく、老人は身体にこたえます。
- 棚谷稔さん：急に寒くなりました。お体を大切に。
- 江尻寛さん、沼田操さん、石平光さん、大河原浩さん、菱川健司さん、平野浩司さん、滝徳宗さん

本日計 14,000円  
累計 157,000円

### 【ロータリー財団】

本日計 3,000円  
累計 250,160円

### 【ポリオプラス】

本日計 0円  
累計 35,170円

### 【米山記念奨学会】

本日計 0円  
累計 198,000円